

令和4年度 水道事業会計予算のあらまし

水道局では、新たな経営計画として、令和4年1月に「いわき水みらいビジョン2031」（令和4（2022）年度～令和13（2031）年度）を策定しました。

その基本理念である「未来に引き継ぐいわきの水道」～安全でおいしい水を必要だけ～の実現を目指し、次のとおり予算を編成しました。

予算のポイント

「いわき水みらいビジョン2031」に掲げる目指すべき3つの将来像の実現に向けて、取り組んでいきます。

〔安全な水道〕



安全

【事業費 5,338万円】

定期的な放射性物質のモニタリング検査や、水道水源の水質汚濁防止のための浄化槽設置者への補助の交付などにより、安全でおいしい水道水を供給します。

〔強靱な水道〕



強靱

【事業費70億5,286万円】

古くなった水道管等の取り替えや、非常時における安定給水の確保に向けた基幹浄水場間の連絡管の整備などにより、最適で災害に強い水道システムを構築します。

〔水道サービスの持続〕



持続

【事業費 1億3,473万円】

水道電算システムの改善とICTを活用した業務の効率化や、人材育成の充実による組織力の強化、分かりやすい広報活動などにより、持続可能な経営基盤を確立します。

【事業費計72億4,097万円】

水道水をつくるための予算 (収益的収支)

消費税抜き

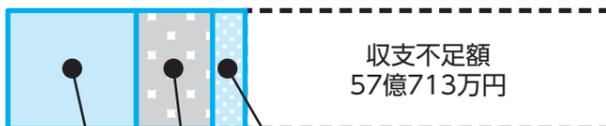
収入 92億5,653万円



水道施設をつくるための予算 (資本的収支)

消費税込み

収入 36億6,719万円



収支不足額 57億713万円

収入が支出に対して不足する額は、減価償却費(現金支出を伴わない費用)や純利益などで補てんします。

市からの繰入金 10億5,930万円

支出 86億8,424万円



純利益 5億7,229万円
純利益は、施設整備のための借入元金の返済に補てんします。

支出 93億7,432万円



予備費 9,000万円

お問い合わせ 経営戦略課 財務係 TEL 22-9313

いわき市水道水源水質保全促進事業補助金交付制度をご存じですか

水道局では、水道水源となる河川の水質汚濁を防止し、今後も安全で良質な水道水をお届けするため、次のとおり、水道水源保護地域内の対象となる方に対し水道水源水質保全促進事業補助金を交付しています。



水道水源を守るため、森や川をきれいにしましょう。

お問い合わせ 浄水課 庶務係 TEL 22-9319

補助金の交付対象となる方

◆ 合併処理浄化槽に切り替える場合
水道水源保護地域内の住宅において、既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽の使用を止め、新たに合併処理浄化槽(処理対象人数10人以下のもの)を設置する場合で、いわき市浄化槽整備事業補助金またはいわき市浄化槽復興整備事業補助金(切り替えのみ)の交付決定を受けた方。

◆ 農業集落排水事業に加入する場合
水道水源保護地域内で実施する農業集落排水事業において、住宅の排水設備を農業集落排水処理施設に接続する工事を行う方。

※ 水道水源保護地域や申請期限、補助率については、事前にお問い合わせください。



〇つるさんと考えよう!〇

“水かんきょう”



第4回



家族で読んでね!

前号では、「なぜ、しばらく雨が降らなくても川の水がなくなるのか」についてお話しましたが、今回は「森林」がきれいなおいしい水をつくりだすはたらきについてふれていきます。

森林の中の土には、たくさんの小さなすき間があります。このすき間にはカビやバクテリアなどの微生物がたくさん住んでいて、雨水に含まれるほこりやゴミなどを分解します。

また、土の中にあるイオンが、窒素やアンモニア、リンなどのイオンと結びついてこれらの物質を取り除くとともに、一方ではミネラルが溶け込み、おいしい水になります。

こうして森林の中の土を通った水はろ過され、きれいな水になって流れていきます。

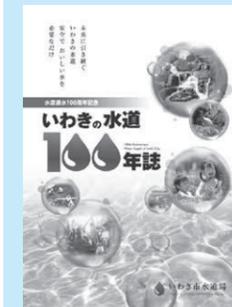
このため森林は「天然の浄水場」とも呼ばれています。水道局では、水源地域のこうした大切な森林や河川をいつまでも守りつづけていくために、いろいろな取組*をおこなっています。

* 上記の水道水源水質保全促進事業も取組の一つです。



お問い合わせ 総務課 広報情報係 TEL 22-9314

「いわきの水道100年誌」を発行しました



いわき市の水道事業は、大正10年11月1日に当時の平町が好間川を水源とする上野原浄水場から給水を開始したことに始まり、令和3年11月で100周年を迎えました。

この度、市水道通水100周年を記念し、近代水道の創設とその後の発展に携わった先人たちの叡智と御努力に深く敬意を表すとともに、市民の皆さんから信頼される水道システムを次の100年先まで健全な姿で継承できるよう、市水道事業の基本理念である「未来に引き継ぐいわきの水道～安全でおいしい水を必要だけ～」の実現に向け、新たに決意し取り組む契機とするため、100年の歴史を記した「いわきの水道100年誌」を発行しました。

「いわきの水道100年誌」は、水道局ホームページのほか、市立図書館で冊子をご覧ください。



お問い合わせ 総務課 広報情報係 TEL 22-9314